



第29回写真コンクール最優秀賞「樹空の星空」飯田龍治さん(読者)



沼津建設業協会
広 報 誌

編集・発行
沼津建設業協会
沼津市本田町9-33
電話(055)943-6726
http://numazukenkyo.jp/
発行 四半期1日



この度の総会で会長を拝命致しました。歴代会長には遠く及ばないこととは思いますが、建設業界発展のため、身を粉にして働くことをまず宣言致します。

今更ではありませんが、建設業の役割とは、国民が必要とする社会資本や産業基盤・住宅などをしっかり造り、維持・修繕・更新を適切に行うことだと思えます。さらには建設事業を通じて、住民の安全安心を確保するとともに、経済活動を通じて産業・雇用の活性化に貢献することも大

きな役割となっています。一方、機能やサービスなど時代とともに変わらざるを得ないものもあり、社会環境や雇用のニーズの変化に適應すること、すなわち変化への対応も我々に課せられた大切な責務であります。

自らの経験から振り返ってみても、建設業の置かれた立場もずいぶん変化したと思います。

就任にあたって

会長 渡邊雄二

私が物心ついた頃は、高度

その後、「バブル時代」な

成長期の真っ盛り。映画「黒部の太陽」に建設技術者が主役として描かれたように、諸外国に遅れたインフラ整備を急ピッチに進めることが社会正義であり、経済成長こそが繁栄への道標でありました。国民誰もがそのことに疑問も持たず、建設業に携わる人間も大いなる使命感とやりが

りましたが、徐々に建設業は、建設投資額や従事者数においても、長期低落傾向に陥りました。特に二一世紀に入ってから、「無駄な公共事業」と蔑まれるほどで、長年かけ築き上げてきた我々のプライドも、ずたずたにされてしま

本大震災ではないでしょうか。大変不幸なことではありませんが、空前絶後の大震災を経て、多くの国民が「災害列島」日本を守るための「国土強靱化」の必要性に気付いてくれたのだと思います。

しかし震災復興がようやく緒についたばかりなのに、昨年の鬼怒川大水害、そして今回の熊本地震の発生となりました。わずか数年での悲劇の再来には、我が国土の置かれた過酷な運命を深く嘆くしかありません。

しかし、多くの先人は過去においても度重なる悲劇に怯むことなく、不屈の精神で挑み続け、まさに「禍転じて福となす」思いで耐震性の向上など技術の進歩に繋げて来ました。まさにこれこそが世界に冠たる日本の建設技術力の源なのでしょう。

一般報道ではあまり出て来ませんが、被災地域の建設業者が昼夜を問わず、懸命に災

害復旧工事に汗を流しています。たとえ自らが被災者であったとしても、社会的使命を最優先にして、地域復興に向け、精一杯の活動を続けるのが、公共事業に携わる建設業者の本性と一言しても決して過言ではありません。

当建設業協会においても、同様です。長年に亘る公共工事関連予算削減により、業者数も減り、厳しい経営環境にあります。各社とも技術力を保持し、関係行政機関とも連携しながら、いざというときに備えての対応を決して欠かすことはありません。

平成25年4月、社団法人改革の一環として、当協会は一般社団法人へと生まれ変わりました。これまで以上に公共事業に取り組むことになりました。より一層、地域社会との共生を強い理念として、運営していく所存ですので、皆様方のご理解、ご協力をお願い致します。



理事
町田直繁
大藤建設(株)
代表取締役



理事
榎林武臣
榎林建設(株)
代表取締役



理事
高村和秀
(株)集組
代表取締役



副会長
吉田伸一郎
(株)佐藤建設
代表取締役



副会長
鈴木啓文
岳南建設(株)
代表取締役



会長
渡邊雄二
渡辺建設(株)
代表取締役

28・29年度の役員を紹介します

新役員紹介



理事
鈴木昌彦
東静建設(株)
代表取締役



理事
長田崇
(株)オサコー建設
代表取締役



理事
林則夫
(株)林組
代表取締役



理事
岩塚雄二
(株)山田組
代表取締役



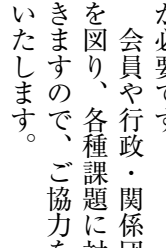
理事
落合孝佳
落合建設(株)
代表取締役



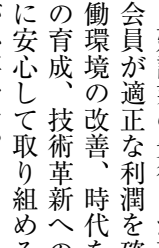
理事
加藤修一
(株)加藤工務店
代表取締役



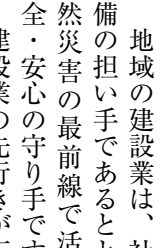
理事
佐藤敏春
(株)藤幸建設
代表取締役



監事
山本豊一
山本公認会計士事務所代表



監事
白井良太
白幸産業(株)
代表取締役



監事
土佐谷和貴
(株)土佐谷組
代表取締役



理事
土屋隆一
白幸産業(株)
代表取締役専務

地域の建設業は、社会資本整備の担い手であるとともに、自然災害の最前線で活躍する安全・安心の守り手です。建設業の先行きが不透明な中、会員が適正な利潤を確保し、労働環境の改善、時代を担う人材の育成、技術革新への投資などに安心して取り組める環境整備が必要です。会員や行政・関係団体と連携を図り、各種課題に対応していきますので、ご協力をお願いいたします。

5月26日と27日の二日間にわたり、サミット・先進国首脳会議が三重県で開催された。日本での開催は2008年以来5回目となるようだ。場所は同県伊勢市や志摩市を中心としたエリアで、東京以外での開催は2000年の沖縄、2008年の北海道に続いて3回目とのことである。サミットの主会場は伊勢神宮や賢島だが、静岡県からも比較的近く、多くの読者の方も訪れたことがあるのではないだろうか。

サミットの会場が伊勢志摩に選ばれた理由の一つに、「日本の伝統文化を世界に向けて発信できる」という点が挙げられたそうだが、こと建築や土木に関してもこの伊勢志摩地区は非常に興味深い場所といえる。

まずは伊勢神宮。いうまでもなく日本を代表する神社で

あり代表的な観光地として世界的にも知られている。特に内宮本殿の建築様式は唯一神明造といい、最も古い時代の建築様式であると共に他の神社には見られない唯一のものである。

そして、伊勢神宮の建築で最も有名なのは20年に一度行われる式年遷宮であろう。定期的に社殿などを寸分違わぬ



様式で建て替えるこの習わしは、古い時代の建築様式を現代まで残してきただけではなく、その技術を何代にも渡って継承し続けてきた。このような宗教建築の風習は他の国ではみられない日本独自のものであるようだ。

続いて、サミットの主会場となっている賢島。テレビや

新聞等で島の全景を見た方もいると思うが、この島は周囲がリアス式海岸の非常に入り組んだ地形となっている。実はこの島には鉄道の駅が敷設されている。近畿日本鉄道の前身の志摩電気鉄道が1929年に本土からこの賢島まで

鉄道を建設したのだが、既に80年も昔にこのような複雑な地形の場所に鉄道を建設した

ことは驚嘆に値する。いかに日本の土木技術力が長年に渡り高いレベルで発展してきたかがわかる。

また、会議が行われた志摩観光ホテルは建築家村野藤吾の設計によるものである。村野氏といえは戦前戦後を通して日本のモダニズム建築の代表的な建築家として活躍した

人物である。東京の新高輪プリンスホテルや日生劇場。改修前の新歌舞伎座を設計した建築家と言えばお分りいただけるのではないだろうか。直線を意識した外観や景観への配慮など、村野作品の特徴をよく表した建物である。

実は私も今回の記事を執筆するまで伊勢志摩地域にこれだけ魅力的な建築や土木の作品があることを知らなかった。勉強になった反面、業界で働く人間としてより建築や土木について学ばなければならぬと反省した。

いま建設業界ではいかに多くの若い人材を確保出来るかが将来に向けての課題となっている。そのために

はまず業界で働く我々が建築や土木が持つ魅力を理解し、世間に向けてアピールしていく必要がある。その一つの手段として、ぜひ伊勢志摩を訪問し自身の眼で建築や土木の魅力を再発見してみたいかがだろうか。



遙か長い旅 (その三十) 土木技師列伝 ②⑥

元沼津土木事務所長 富野 章

《江戸の礎②・遺産上下水道》

《世界一「命の水」と下水道》

家康の妻は、未だ戦乱の中、軍事より町民の食住とインフラ整備を最優先し、小田原城攻めでの水道機能を見逃さず、江戸入府以前に上水道を通水したことがある。大久保忠行(主水)は直ちに「小石川上水道」(日本最古)に着手。天正十八年(1590)完成した。慶長十一年(1606)には、和歌山浅野家に日本最初の上水道都市ダム「赤坂溜池」を築かせた。広重の錦絵にも描かれ、将軍家光はここで水泳を習った。

《世界最長の玉川上水道》

更に膨張する人口増を受け老中・保科正之は町方の庄右衛門、清右衛門(玉川兄弟)に、多摩川本流を羽村取水堰で引水、四谷木戸迄の四三の「玉川上水道」を建設させた。

全長高低差が僅か九二メートル(二ノリ)の為、水準測量に難儀。水喰土(関東ロームの漏水層)、岩盤で度々中断。想定外のルート変更による工事費激増で、幕府予算六千両を忽ち使い切り、工事は取止めとなった。玉川兄弟は諦めず、家屋敷を売り、親族よりも借金し、三千両を補填。承応二年(1653)漸く竣工した。四谷大木戸までは幅三メートルの開渠、城下は石管や木樋(松材)、竹樋を埋設し、江戸城内、武家屋敷、寺社、町人の長屋に至るまで、隅々の「上水井戸」に配水された。総延長は世界最長の八五kmに達する。玉川家は永代管理権を与えられ、水道料金、灌漑用、水年貢を徴集した。しかし、元文四年(1766)、「水配り」に不正があったとして、二代で罷免。三代目は江戸払いとなった。

《世界随一「江戸六水道」》

明暦大火後、保科正之は大規模な防災的都市改造を計画し併せ上水道も増設した。二年後の万治二年(1659)

より「龜有上水(本所、深川)」、「青山上水(赤坂・六本木)」、「三田上水」(渋谷、目黒。町民の中村八郎右衛門、磯野助六が開く)、「千川上水(巣鴨、本郷。農民の太兵衛、徳兵衛が開く)の四上水路が造られ、幹線水道延長一五〇kmの「江戸六水道」が整備された。管理は、町年寄りの樽屋、奈良屋、喜多村の三家と水道奉行があたり、「水番」が水質を監視した。多摩川の水質良、時には鮎が紛れ込んだ。長屋では「呼樋」に貯水し、井戸周りは、米とき、野菜洗い、魚の捌き等、文字通り「井戸端会議」の場。「水道の水で産湯を使う」が江戸っ子の自慢で、六、四八〇箇所もあり、七月七日の全町民総出の井戸掃除が慣例となった。水道代(水銀)は九割を武家が負担し、町方は間口広さで分担、長屋は大家払い、店子は無料だった。尚、赤坂溜池は明治初期まで、神田上水、玉川上水も現役の都市水道として明治三四年(1901)まで三百年以上も



使用された。玉川上水路の十二kmは太宰治の入水自殺した場所でも知られ、加えて残十三kmも水辺公園として遺る。

《江戸の下水道》

江戸の生活雑排水は、駿府同様、全て地下の下水溝、石樋、木樋に集められた。また道路際には開渠の小下水路(支管)や大下水路(本管)が設けられた。雨落の下水は軒下に作り屋根の水も流入させて希釈した。年に三回の塵取りと、底浚いなどをきちん



と町内会、下水奉行、下水番所、水守に管理させた。明暦大火後の復興計画では、大下水は蓋を付け、水道と交差する時は「渡下水」として、必ず水道と分離することも義務付けた。長屋などの路地の中央にある溝(どぶ)は「裏々の下水」と呼ばれ、木板蓋が掛けられ、路地(道路)となった。「どぶ」は「選挙」の由来でもある。尿尿は下肥として農家に引取られ、決して下水路には混入しなかった。

《江戸、パリ、ロンドン》

家康は江戸に給水面積、給水人口、水質、その全てが世界随一の大上下水道網を整備した。一方、西欧では、ローマ等、紀元前からの先進的上下水道が中世迄に全て廃れた。江戸に遅れること三百年。十九世紀に漸く出来た上水道は、ロンドンの三十kmのみ。それも週に三日、八時間だけで、パリの水道は更に百十年後である。彼らは何と、尿尿の放流先でもある、テムズ川やセーヌ河の生水を飲んでいた。同様、下水路も、十八世紀のバリだけで、たった二・三km。ロンドンの下水路は更に遅れて二十世紀(1903)であった。ロンドン、パリ、ウィーン。今でこそ世界憧れの美麗な都は、街全体がゴミ捨て場で、生ごみ、汚物も全て道路に捨てられた。家には糞便槽すらなく、大便も小便もオマルに貯めるか、路上に張出した二階の穴から道路に振りまいた。清掃が追い付かず、夜間には、生ゴミ、糞尿を食べさせる為に、豚や羊を徘徊させた。路上の厚さ十cmもある汚物を避ける為に、段差のある歩道や、男女のハイヒール、ブーツ、オーバーシューズ、辻馬

車が発明された。ロンドンでは車道の汚物の跳ね返りから護る為に、男性が道路側を歩き、パリでは、二階から降ってくる糞尿の直撃を避ける為に、女性は建物より離れた歩道側の隅を歩かせた。シルクハット、マント、日傘も、落下糞尿から護る為に考案された。

【ベルサイユの糞】

ベルサイユ離宮造営も、パリの汚物と悪臭から逃げ出す対処療法であった。処が、宮殿には肝心のトイレが無く、貴婦人達も、森の茂みで用を足した。裾の広がったフープスカートが流行したのは、立ったまま排泄する為の工夫で、みだりに他人が踏み込まぬよう「エチケット」という立ち入り禁止の立札が建てられ、後に行儀作法の意味に変化した。レンブラントの名画にも「野糞する女」とある。更に、王侯貴族でさえ、風呂や、シャワーに入る習慣がなく、洗濯も月一回程度。香水は化粧でなく体臭の絶対的臭消しであった。この想像を絶する不潔によりコレラや疫病が蔓延、ヴィクトル・ユーゴーは「レ・ミゼラブル」で下水道を強く訴えた。然し、一六六六年には十万人が死亡、人口は半減した。

《水道工事人・松尾芭蕉》

俳聖 芭蕉(松尾宗房)は、伊賀上野・藤堂高虎の嫡子良忠に仕え、土木技術や俳諧も教えあつた。良忠が早逝後は二十九歳で江戸に出、俳諧師「桃青」を名乗った。大家小沢ト尺が水番・喜多村家を紹介、上下水道事業に関与する。

下水道清掃は、地元町民の義務だが、不潔、汚臭により食物商売や大店商人は困り果てた。そこで芭蕉は管理人となり、彼らの清掃分を金銭で代行、浚渫工事を仕事にあぶれた人に請け負わせた。又、主家藤堂流の土木技術を駆使して上水道建設も担当した。

《芭蕉と水戸の黄門様》

水戸家は、将軍警護の為、全国でただ一番江戸常駐が責務。処が、明暦の大火では藩邸も類焼し、その任を果せなかつた。二代、光圀は、水戸藩専用の防火用水路を計画する。神田上水を引き入れる為に、小石川関口に大洗堰(昭和十二年まで存続)を造って水位を上げ、お茶の水では神田川を跨ぐ、長さ一八間、幅六尺、深さ五尺の「木樋」(木製水路橋)を架橋し、工事は芭蕉が担当した。JR中央線・水道橋駅名はこれに由来する。

その折関東代官頭伊奈忠次は水番屋(後の芭蕉庵)を贈えた。歌川広重の「名所江戸百景」にも「堰口上水端・はせを(芭蕉)庵」がある。関口大洗堰の歴史碑には「芭蕉が庵を結び、水道工事に関わった」と記す。これらの工事金と中間マージン手数料により百二十両を蓄え、それを元手に悲願の万句会を催し、ついに、連歌から発句(俳句)を独立、革命的価値感と美意識に昇華させた。

《俳聖芭蕉・忍者・密偵説》
処で、筆者の先祖(ルーツ)は福地家で、頼朝の斬首を助命した功で鎌倉幕府より伊賀上野の柘植に土地を貰った。我が系図は桓武天皇第五王子、を始祖とし、福地家より松尾家が分家、松尾与左衛門練住

の六人兄妹は次男として、松尾宗房(芭蕉)の名が記載され、滋賀大学の学術調査でもその正しさが証明された。
【芭蕉密偵説】近侍した藤堂良忠は服部半蔵門下、母方も百地家出で、共に忍者筋である。同行した河合曾良は地理学に精通し、幕府派遣巡国使として長崎密偵の実績を持つ公儀隠密で、曾良の日記と芭蕉の紀行文との齟齬は八十箇所もある。つまり、二人は別々の諜報員で、探索目的は、仙台藩に課す為の、五七億円余の日光東照宮拠出金の仙台藩の財政基盤等とか。土木工事に詳しい芭蕉は北上川の治水、瑞巖寺などの軍事施設などの調査に当たった。松本清張、嵐山光三郎等ともされる。



未来に向けて

始まった電力自由化

2016年4月、電力自由化がよいよスタートしました。最近テレビ・CMなどで頻繁に耳にするようになってきた「電力自由化」。

今まで、私たちは電気をおうと思っただけで暮らしている地域の電力会社と契約していましたが、いわゆる「地域独占」というかたちで発電、送電、売電までを、地域の電力会社が一括して担っていました。

実際、こういふかたちで戦後の「電力の安定供給」は成しとげられました。その結果、日本の電力供給技術は世界的にも評価を受けるまでに成長しました。そして次の段階として健全な競争とサービスを高めていくことが求められると思います。

電力自由化は、すでにだいぶ前に実現しているのです。

2000年〜05年にかけて先行して大規模工場やオフィスビルなど、引き続き中小規模工場など、新規参入した電力会社「新電力」からも電力を購入することが可能になりま

した。そして2016年4月からは、「低圧」使用の一般家庭・商店などにおいても電力会社を選べるようになったということ。例えば、沼津市にある私の家庭でも、異なる地域の電力会社を選択できるような。

「電力自由化」により、様々な事業者が電気の小売市場に参入してくることで、これら新規参入を含めた電力会社の選択が可能になります。事業への参入者が増えることで競争が活性化し、様々な料金メニュー・サービスが登場することが期待されます。例えば、時間帯や消費パターンによって電力料金を安くしたり、電気とガス、電気と携帯電話などの組み合わせによるセット割引や、ポイントサービスなどがあります。

また、ソーラーや風力などの自然エネルギーを活用して電気を供給している事業者から電気を買うことも可能です。こうして一般家庭でも、自分のライフスタイルにあった電

力会社を選べるようになり、ピッタリの電力会社を見つけることが電気代の節約になります。

電力の小売に関して理解しにくいところがあります。家にあるコンセントは各電力会社に分かれるわけでもなく、電柱や鉄塔・送電線も関東であれば東京電力のもので、これらから電気を買うのかということ。そこで、発電をする電力会社と送電する送電会社を別にするという考え方です。今のところ送電会社はこれまでもどおりの電力会社です。私たちが新興の発電会社から電力を購入すると、この送電網を通して各発電会社から電気を買うことになり、消費者の元へ電力を送るため、東京電力などの送電網を間借りしているということ。つまりこの電力会社から電気を買うにしても今ある器具はそのままOKとなります。

また、電力会社の乗り換え

は携帯電話のそれよりはるかに簡単。手数料もかからず(違約金は発生するものもあるが格安)自分のライフスタイルに合う電力会社から電気を買えるようになります。

「電力自由化」がスタートして一カ月が経ちましたが、電力会社の切り替えを申し込んだ人でも、効果を実感できるのはまだ先になりそうです。まだ殆どの人は様子見といったところでしょうか。どうか「電力自由化」そのものが、まだ、一般消費者に広まっていないのではないのでしょうか。名前は聞いたことがあっても、具体的に内容を把握し切れていない人は殆どいないでしょう。先ずは、自由化の理解を深めることが必要で、数ある選択肢の中でもベストなものを選択できるのは、自由化が十分に浸透してからです。また、お得な電気を選びながら少しづつベストな電気に近づいていくのも一つの手と言えます。

特別寄稿 「水の惑星」

生命の営みのある地球環境を考える (102)

環境カウンセラー 保坂貞治

異常気象の要因 砂漠化はどうして起こるか

3 エジプト文明発祥の地

エジプトはナイル川に沿って文明が発達し、砂漠に囲まれ外敵から国を守り、比較的安全した個性ある文明社会を發展させていた。20万年前にはすでに石器文化があったと考えられている。

人間の居住は紀元前8000年以降に、農耕文化は紀元前6000年つまり8000年前より始まっていた。主な栽培作物はムギで6000年前には、42の地域が共同体社会に分かれそれぞれに首長や王がいたと考えられている。この共同体社会は現在のカイロの20km南のメンフィスを境に南の上エジプトと北の下エジプトに分かれていた。5000年前(紀元3000年)になりメネスという王が上下エジプトをまとめて統一国家をつくった。

ナイル川は、赤道地帯にあるヴェイクトリア周辺の一群の

水源より源を発し、多くの支流群やエチオピア高原の一群の流れを水源とした、全長6609kmに及ぶ世界最長の大河である。ナイル川は定期的に氾濫を起こし、下流域の氾濫原に肥沃な土壌をもたらした。これによりナイルの河谷や河口のデルタ地帯は肥沃な土地となっていた。この肥沃な沖積地は世界有数の穀倉地帯となり豊かな作物生育地として繁栄した。

ナイル川流域面積は300万2000km²で、ナイルデルタの面積2万2000km²のうち、耕地面積1万5000km²を占め、ここで栽培されるヒマワリ、トウモロコシ、ヤツガシラ等の農作物は驚く程良く育ち豊饒な実りをもたらしていた。ナイルの氾濫は毎年比較的正確に起こり、シリウス星が日の出直前に東の水平線上に現れる日にほぼ始まる。古代エジプト人は、増水の

始まりをナイルの精霊ハービーイ神の到来と祝い、この日を農民歴の元日とした。現在の暦で7月19日頃に当たる。人々は一年をナイルの現象に対応して、洪水季、耕作季、収穫季の季に分けた。一季は四か月、各月は30日、これに追加の日を5日加え1年を365日とした。冠水が引き小内が現れる耕作季が最も忙しく耕作と種まき、肥沃で水を吸った土壌での作物は生長が早く農産物をもたらせた。作物は食糧用の大麦、小麦や穀類と衣料用の亜麻が主で、ニンニク、タマネギ、マメ類、ニラ、ネギ、レタス等多くの種類の食用野菜や油用の野菜が栽培された。牛・未・山羊等の家畜は食肉用に、特に牛は耕作に脱穀、運搬に広く利用されていた。

アスワン・ハイダムの建設は、1960年にソ連の援助を受けて着工、流水の遮断、

ダムの建設まで10年の歳月で1971年に完成した。世界でも有数の規模を誇る人工構造物は、エジプトのみならずアラブ諸国をはじめ世界全体の開発のシンボルとみなされた。ダムの完成は19世紀に始まる灌漑法の近代化、エジプトに流れ込むナイル川の河水を完全にコントロールできるようにになった。ダムの完成により耕作面積は更に拡大し砂漠を耕地へと変化させた。

また発電による安定したエネルギー源の確保は様々な工業の発展、生活文化の向上へと恵みをもたらした。しかし、1980年代になるとダムによるマイナス効果を問う声が出てきた。それは大河ナイルが運んでくる肥沃なナイル・シルトと呼ばれる泥土が運ばれず、耕地の地力は低下し貧土化してしまい、農作物の生育が悪くなり収量が激減してしまった。加えて当初は灌漑を十分にすることに力があり水も十分に灌漑出来たので生育も良く生産量も劇的に上がったが、多量の灌漑は地中の塩類を含んだ地下水の水位を上げ、これが地上に出て水分のみが蒸発し塩類が地上に残る。これが続くと塩分が蓄積して塩害による耕作不適地となってしまう。加えてダムによる土砂の遮断は下

流域の河床や堰を侵食し、海岸線はナイル川が運ぶ流砂が止まり侵食され後退してしまつた。

ダムの完成は農作面積を拡大し灌漑法により砂漠を耕地化し多くの収穫をもたらした。それは乾燥地帯や半乾燥地帯は、植物の生育に必要な太陽の光が豊富なので、あとは水と肥料を施せば豊かな収穫が約束される。初めのうちはうまくゆき誰しも目を見張つたが、自然の水には微量の塩分が含まれ灌漑により供給された水は、植物に吸収され利用されて蒸発するが、塩分は蒸発せず土に残り集積していく。また収穫をあげるための過剰な灌漑は地下に塩分の多い土地では灌漑水が塩分を溶かし、毛管現象により地上に上がり水分が蒸発すると塩分は地上に残り集積してしまう。こうしてエジプトは塩害による耕作不適地を増やしてしまつた。地球の生き物は自然環境の微妙なバランスの中で棲息している。このバランスは、地球の遙かな歴史の中でつくられ保たれている。人が過度に環境に働きかけたり土地を酷使すると、地球環境を悪化させ不毛化し、砂漠化してしまい生き物たちの棲み難い土地を広げてしまう結果となつてしまうのです。

旅のつれづれ

第三十九回 山里の原風景坂井原（鳥取県智頭町）

文 井下秀文



▲車道の対岸の集落に車は入れない。



▲集落内のメイン通り六尺道。



▲立派な二階家は養蚕場跡。



▲藤原家裏の川のように

今回は古い姿のままある集落の話です。その集落には自動車が入ることは今までなかった。実際には現在では小川を挟んだ対岸に、車道が通じているが、家の前にはクルマは入れないのである。杉林と清冽な小川の間、百軒ほどの古い民家がひしめく。家々の間は塀もなく、道幅も狭く、ちよつとお邪魔し

ますという雰囲気ですり抜ける格好になるが、この集落では今や、常住世帯は数件しかない。しかし、伝統的な山村集落の形態を、この時代に奇跡的に残している。鳥取県智頭町坂井原。林業で栄えた智頭から、山一つ離れた山里だ。かつては炭焼きや養蚕が盛んで、換金で生活を支えていたという。

坂井原には昭和四十二年まで、自動車の通る道がなかった。山越えの峠道を歩くしかなかった。それゆえ、通学にも買い物にも、四キロ離れた智頭まで、山道の峠越えが必要であった。アクセス道路のトンネルが通じて、急速に過疎化が進行した。町に移った住民たちは、畑仕事をするために坂井原に通い、家々を維持し続けてきたが、だんだん荒廃してきた。こうした特殊な事情が幸いして、昔ながらの集落の姿が残ったのだが、二十一世紀になって、鳥取県の「伝統的建造物群保存地区」に指定された。

これにより、廃村手前で集落が保存されることとなった。さてアクセスであるが、宿場町の面影を残す智頭から、坂井原方面の案内に従い、車一台分の幅の山道を、心細い思いをしながら四キロ登り、坂の上で細長いトンネルを抜けると、観光客専用の駐車場がある。駐車場から川に沿って、古道六尺道を歩いてみよう。清冽なせせらぎを横に見て、凛とした杉林の中を歩くと、心が洗われるようだ。杉林を抜けると畑が現れ、やがて民家の間を歩いている。

土壁、錆びたトタン屋根、古びた民家の間の狭い道は、現代日本から取り残された光景だ。家々の配置は江戸時代から変わらないものである。広告看板も自動販売機もない、昔ながらの光景。立ち止まると、何の音もしない、時が止まった静寂に包まれた空間。ひととき立派な茅葺屋根の藤原家（智頭町有形文化財）、川から見る藤原家の佇まいは、洗い場への通路や屋根掛けが整っており、生活と水との関わりを認識させてくれる。立ち寄りどころとしては、古民家を利用したカフェが一件、山里郷土料理の食事処が一件ある。カフェの隣の土蔵には、集落の歴史を紹介する資料館がある。住人たちが登場する紹介資料は地元高校生による力作である。

一般に観光地化された古い町並みは、作られたものが多いが、この坂井原の場合は、ありのままの姿で残っている。そんな場所へ家用車でアクセスするのは、少々罪悪感が伴うが、交通機関がないので、仕方なしとしようか。

健康応援便

(8)

静岡県東部健康福祉センター

健康増進課

「熱中症を防ぎましょう」

熱中症は命にかかわる病気ですが、予防法を知っていれば防ぐことができ、応急処置を知っていれば救命することができます。

①【熱中症はどのようにして起こるのか】

私たちの体は、常に熱がつけられており、暑い時や運動での体温上昇の場合は、発汗や皮膚温度上昇で熱を放散し体温調整をしています。

しかし、外気温が高い場合で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れやすく、体温が著しく上昇して、熱中症を発生します。

そして、気温や湿度が高い、風が弱い、日差しが強い、閉め切った室内、急に暑くなった日、高齢者や乳幼児、病気があ、体調不良、長時間の屋外作業、水分補給不足の場

合に熱中症を起こす可能性が高くなります。

②【熱中症の症状と応急処置】

暑い(蒸し暑い)環境に長くいて、次のような症状がある場合には、熱中症を疑いましょう。

高い体温、暑い乾いた皮膚、頭痛、めまい、吐き気、気分の不快、手足のしびれなどの症状があれば、涼しい場所に移動し皮膚に水をかけたり、水をあてたり、うちわで扇ぐなど体を冷やしていち早く体温を下げるのが重要です。

また、衣服をゆるめ、水分を自分で飲むことも必要です。症状が改善しない場合や呼びかけに反応しないなど意識の障害やけいれんがある場合は、すぐに救急車を呼んで病院へ搬送してください。

また、のどが渇く前・起床時・入浴前後等にこまめな水分補給も大切です。そして、人は上手に発汗できなくなるには暑さへの慣れが必要なので、急に暑くなった日に屋外で過ごした場合や、久しぶりに暑い環境で活動した場合が熱中症になりやすくなります。暑い日が続くと体がしだいに暑さに慣れて暑さに強くなりますが、こうした暑さに対する体の慣れは気候の変化より遅れて起こります。

③【日常生活での注意事項】

天気予報を参考に、暑い日は無理しない、家の中も風通しをよくする、衣服は吸汗・速乾素材のもので締めつけないようにする、屋外では日傘や帽子を必ず使うようにしましょう。

また、のどが渇く前・起床時・入浴前後等にこまめな水分補給も大切です。そして、人は上手に発汗できなくなるには暑さへの慣れが必要なので、急に暑くなった日に屋外で過ごした場合や、久しぶりに暑い環境で活動した場合が熱中症になりやすくなります。暑い日が続くと体がしだいに暑さに慣れて暑さに強くなりますが、こうした暑さに対する体の慣れは気候の変化より遅れて起こります。

また、のどが渇く前・起床時・入浴前後等にこまめな水分補給も大切です。そして、人は上手に発汗できなくなるには暑さへの慣れが必要なので、急に暑くなった日に屋外で過ごした場合や、久しぶりに暑い環境で活動した場合が熱中症になりやすくなります。暑い日が続くと体がしだいに暑さに慣れて暑さに強くなりますが、こうした暑さに対する体の慣れは気候の変化より遅れて起こります。

熱中症は例年、梅雨入り前の5月頃から発生し、7〜8月に多発していますので、汗をかかないような季節からでも、少し早足で歩くなどして汗をかく機会を増やして、夏の暑さに備えた体づくりをしましょう。

④【職場や集団活動での注意事項】

熱中症の予防には、個人の努力とともに集団活動における熱中症対策のポイントがあります。

暑さが避けられない場所での作業や運動は、スケジュールを工夫したり、こまめに休憩を入れたり、作業者を交代させて一人当たりの時間を短くする工夫をしてください。

併せて、責任者の所在を明確にし、監督者の配置、休憩場所の確保、冷たい飲料の準備が大切です。

また、その日の暑さや活動強度に合わせて計画的な休憩の指示、個人の体調の観察、体調不良を相談できる雰

囲気づくり等お互いの体調に注意して声を掛け合います。熱中症が多く発生し始める前に、集団で管理が要求される職場では、責任者を対象に熱中症についての予防や対策について周知することが大切です。

職場も家庭も皆さんの注意で熱中症を予防しましょう。(環境省「熱中症環境保健マニュアル」から引用)

運動・仕事の前のチェック項目

- 当日の作業・運動の強度 風邪や体調不良はないか?
- 体力の水準はどうか
- 暑熱順化の程度(作業・合宿の場合何日目か)
- 熱中症の既往歴はないか
- 肥満者がいないか
- 高血圧などの慢性疾患と薬の服用がないか
- 寝不足、過度のアルコール摂取はないか
- 二日酔いはないか 脱水状態ではないか?
- 朝食は食べたか 寝不足ではないか?





クリーンサービス株

塩谷 浩章

私は、本を読むことを大切にしていきます。目標は月三冊。今まで読んだ本は、「自己啓発本」、「歴史の本」、「教養の本」、「資格の参考書」、等、ジャンルにこだわらず今現在自分の状況に合わせて必要だと思ふものを手に取るようにしています。

それぞれメリットとして、

自己啓発本は、モチベーションが上がることによって新たなチャレンジをすることが出来る。歴史の本は、今も昔も歴史は人間が作り上げている事を教えてくれることによって人間を学ぶことが出来る。教養の本は、今を疑う事に気づかせてくれることによって自分を変化させることが出来る。資格の参考書は、仕事をする上での必要な知識や資格を取得することによって社会にとって必要な人材になれる。(以上、勝手な持論です。) などなどいいこと満載です。(自己投資の額も小額で済みます。)

ここ最近では、今までまったく興味がなかった、小説に手を出しております。その中でも組織の一員が作戦や創意工夫によって会社の問題を見事解決するもの。はたまた自分の仕事に対して、どうしようもないジレンマを残したまま完結する。などの社会小説がとても感慨深いで

す。今後、このような物事を文章によって発信する機会が多々あると思うので、もうちょっと上手な文章による表現の仕方など、小説を読むことによって学んで行きたいなあと思っております。



先日、会社の若い社員の結婚式に出席してきました。当日は晴天にも恵まれ、多くの知人たちに祝福されて、笑いあり、涙あり、サプライズあり、そして二人で協力し一生懸命準備したことが感じられる、とても素晴らしい結婚式でした。

その披露宴の乾杯のあいさつで、来賓の方が、「今日の日を忘れずに、お互いに相手を信頼し、常に相手に感謝し、笑顔の絶えない家庭を作ってください。」という、あいさつをされていました。

私は結婚して6年になります。自分が、自分達の家庭はどうだろうと照らし合わせてみました。

● 今日の日を忘れずに……結婚式の日は、多くの人達に祝福され、今までの自分の人生の中で一番素晴らしい日だったので、今でも心に強く残っております、今でもたまに妻と結婚式の話をするので、これは大丈夫。

● お互い相手を信頼し……もちろん信頼はしていますが、面と向かって妻に「信頼しています。」とは言えないですよ。まあ、これはどこの家庭でも一緒かな。

● 常に相手に感謝し……もちろん感謝はしていますが、やってくれる事が、



当たり前になってきて、お互いに「ありがとう。」っていう言葉が減っているように思います。

● 笑顔の絶えない家庭……これは、子供の影響もありますが、胸を張ってバッチリと言えます。

こうやって振り返ってみると、まあボチボチ仲良くやれているように思いますが、少しでも反省して、これからはちょっとしたことでも「ありがとう。」という言葉をかけて、妻からよく注意される、相手の話を良く聞いて忘れないようにし、洗濯物を裏返しで脱ぎっぱなしにすることのないようにしていこうかなと思えます。

●現場代理人の声



白 幸 産 業 (株)
林 朋 幸

建設業界に携わるようになって早一年が過ぎました。経験年数に関係なく一度現場に出れば、協力業者に指示を的確に出さなければならぬというのには実に難しく、時には逃げ出したくなることもありましたが、しかし、信頼できる上司の叱咤激励のもと、日々現場で学び『出来なかった事が出来るようになる』『わからなかった事がわかるようになる』をコツコツと積み重ねています。

とは言え現場監督として覚えるべき仕事は非常に多く、経験した結果から学んでいたのでは何時まで経っても一人前にはなれるはずもなく。現場を効率的にかつ、活気良く

運営していく為にはどうしたらいいのだろうか? ? ? とういう事を常に先読みして計画をたて、実行し、その結果を評価し改善、さらに、その改善事項を次に生かすよう行動していかなければならない。つとわかつてはいるものの中々上手く行かず伸び悩んでいるのも事実です。しかし、押さえどころをしつかりと押さえたいけば必ず出来るようになると思っています。

今は、所長のもとでその達成感をお裾分けしてもらっているだけですが、一日でも早く先を読む力を養い自分の現場を持てるようになり、その達成感を味わいたいと思っています。また、これからの建設業の為に3Kの先にある最高の達成感を他に発信できる人間になりたいと思っています。

最後に、お施主様、会社のために立派な現場監督になれるよう努力していきたいと思えます。



私の余暇

At one's leisure

Uコン時代……といっても美少女が歌ったり踊ったりするのでもなく又、合コンの変わりものでもない。ご存知の方もいると思いますが、エンジンの付いた模型飛行機に、2本の細いワイヤーが20メートルほどで操縦者を中心に繋がりが平地で機体を半円を書くように上下回転、背面飛行が可能なのです。基本左回りで飛ばし、技やスピードを競う大会もあります。アメリカで作られcontrol lineと呼ばれ、国内でもハンドルがU型なことからUコンと呼ばれ、昭和35年〜45年位まで月刊誌も出ました。大きさも様々、市販でテントウムシの型をしたものやゼロ戦、セーナ、ムスタングなど数十センチの物から全長2メートル幅3メートル位の物まで販売されていきました。今では製造

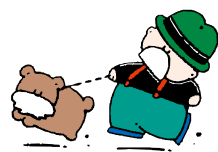


している会社は減りました。ほとんどが組立てで一から自作する人も多いようです。昭和48年頃コカコーラの景品にもなったほどです。

私の持っている機体は某有名メーカーのスタントマシンという機体です※⑦

いろいろ能書きを書いてきましたが手に入れて数年、一度も飛ばしたことがありません。エンジンを震わせ胸を痺れさせ大空を飛んでいるのを想像しているのが今の私の余暇です。興味のある方は合コンでなく、Uコン機、You Tube で検索を、私のUコン時代はいつ訪れるのか? そろそろ筆を執った指も痺れてきたのでこの辺で……

ペット紹介



(株)オサコー建設
中島 丈偉

私は一匹のハムスターを飼っています。名前はマシエリ、メスのジャンガリアンハムスターです。

マシエリとは二年前、ホームセンターのペットコーナーで出会いました。飼い始めたきっかけははっきりとは覚えていませんが、社会人になっただばかりの不安や一人暮らしの寂しさがあったのかもしれない。

ハムスターは、犬や猫のように人間に懐くことはありませんし、一緒に遊ぶこともできません。ハムスターに触れることも、あまり良くないこととされているようです。他の動物に比べてコミュニケーションを取りにくいハムスターですが、可愛い所はたくさんあります。私が部屋に帰って

きた時に、エサをもらえらることを期待してかハウスから出てきてキョロキョロと周りを見回したり、新しいエサをあげた時、それが食べられる物か匂いを嗅いだり、口いっぱい餌を頬張ったりする姿は、何度見ても本当に可愛いです。

ハムスターは人間に比べて睡眠時間が長い上に夜行性なので、昼間部屋にいてもなかなか姿を現さないことがあります

が、夜になって私が寝ようと灯りを消すと、ハウスから出てきて回し車を回し始めたりします。かなり長時間カラカラと回しているので飼い始めた頃は少し耳触りに感じることもありました。今ではそういうマイペースな所も愛らしく感じています。

最初は足の親指ほどの大きさだったマシエリも、今では大福のように大きく育ちました。太り過ぎないようにバランスよくエサをあげています

が、マシエリは野菜もよく食



べます。特にキャベツが好きで、長い千切りのキャベツをあげると、パリパリと食べていく様子がとても面白い

です。ハムスターの寿命は二年から二年半と言われていて、ハムスターの二歳は人間で七十歳にもなってしまう様です。マシエリも少しずつ最期に向かっていくのかもしれませんが、なるべく長生きすることを願っています。

家族がみた 父親像

富士峰建設(株)

長岡 美貴

ったり、時には怒ってくれたり……と、父なりに私たちに愛情を持って接してくれているな。と、感じます。そんな父が私は大好きで、自慢です。逆上がりの練習。自転車の練習。私がかん張っている時は、必ず側にいて見守り、応援してくれています。

私の父は、優しく、真面目な人です。仕事にとっても熱心です。私たち家族のためにがんばってくれている姿を見ると、うれしいです。けれど、忙しくて、なかなか家にいてくれないので、ちょっとさみしいです。

でも、限られた家族と過ごす時間の中で、沢山会話をします。ほめてくれたり、アドバイスをくれたり、一緒に笑



言いたい放題

このゴールデンウィークに友人二人と私の三人で、近場ではありますが箱根に二泊してきました。保養所なのですが、築一年の趣のある素敵な建物で、玄関と庭の樹々や花々は手入れが行き届き、澄み渡る空と風の中、私達の気持を和ませてくれました。

シンプルで広々とした部屋が妙にしっくりきて、思わず「ただいま」と言いたくなる程でした。

初日は私達一組だけの宿泊客でしたので、ゆったりとした温泉では、誰にも気兼ねする事なく思う存分湯に浸かり、自分本来の見立てで、十歳若返ったとほほ笑みました。そして食事は、旬の野菜を豊富に盛り込んだ、年齢を重ねた私達にも、お酒にもよく合うおいしいお料理で、料理長に感謝しつつ堪能しました。マインス十歳のつもりでいたのに、体重はすっかりプラスさ

れていました。しかもこちらは現実です。あつという間の三日間でしたが、心身共に癒されりフレッシュできた楽しい旅でした。

箱根といえば、昨年箱根山の噴火警戒レベルが、最大3にまで引きあげられ、規制の影響で美しい町の風景も変わり、住民の方々の不安や疲労は、私達には計り知れないものだと思います。そして観光地であるだけに、経済的にも甚大な損害を被ったことでしょう。あれから一年、私達が訪れる少し前にロープウェイは再開され、大涌谷の名物黒たまごは、行った前日に復活してました。客足が徐々に回復し、私達が行った先々でも活気に満ちあふれ、逆に元気をいただきました。

今回、被災地である箱根を旅したのですが、何年か前に東日本大震災で壊滅的な被害を受けた宮城県にも様子を見

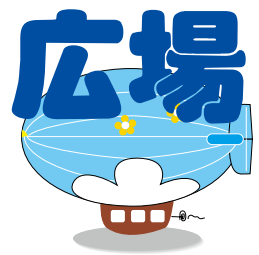
に行きました。その時の悲惨な情景が、いつまでも消えることなく、胸が張り裂けるような思いで帰路に就いた事をよく覚えています。

日本は地震大国といわれているように、四月には熊本でつい先日、関東を中心に広い範囲で地震がありました。

その度に東海地震、富士山噴火、南海トラフ……いろんな災害が頭の中を駆けめぐり、不安な気持ちにさせられます。

地域や組織でいくら入念に防災対策を講じていても、自然の猛威を前に人間は無力になってしまいます。程度の差こそあれ、必ず被害を受けることは避けられないでしょう。そんな時の為に日頃の備えはもちろんですが、厳しい困難な状況に耐え、乗り切る強い精神力を備えることも重要ではないでしょうか。

このような災害が起ころぬよう祈ると共に、数々の地震で被災された皆様に、心から御見舞い申し上げます。



春の大型連休。世間の皆さんが買い物や家族旅行など行楽にいそしんでいる頃、兼業農家である我が家は田植えを行う。

有り難いことに、我が家の水田は全ては場整備が終わり大型機械が使用出来るため、一昔前に比べるとずっと楽に作業が進む。

田植え自体は二日で終わるのだが、その前からトラクターでの春起こし↓畔の成形↓草刈り↓代かきと数々の工程を経てやっと田植えとなる。

そのおかげで悲しいかな、四月に入ってから休日はほとんど農作業でつぶれ、田植えが終わってからも毎朝毎夕の水管理、肥料散布、草刈り、草取りと稲刈りまで沢山の時間を掛

けて稲を育てる。

そんな多くの苦労も稲刈りが終わりのいい香りの新米を食すと満腹感と共に達成感で満たされ(来年も頑張ろう!)という気持ちになるから不思議だ。

最近はやりのドラマで「逆に楽しい」という台詞があった。青空の下、藤の花を眺めながら家族みんなでワイワイと田植えをする↓逆に楽しい。ぽっこり出た腹を凹ませるためと思つて草刈りをする↓逆に楽しい。大変な農作業も行楽と思つて楽しむと、意外と苦労が半減する気がする。

これからも日本の食糧自給率を(微力ながら)支えるため、兼業農家として頑張っていきたい。



協会の動き

第一回 定時総会の開催



5月13日、平成28年度第1回定時総会を沼津市内のホテルで開催し、議題の平成27年度事業報告、同決算報告を出席した全会員58名が審議した結果、原案通りの承認となった。

さらに、任期満了による理事・監事選任の結果、臼井会長、植松副会長、渡邊監事の3名が退任、新たな会長には渡邊雄二副会長が就任した。また、協会総会に引き続き、沼津地区建設業協同組合と建

災防静岡県支部沼津分会の通常総会も開催し、平成27年度事業報告、平成28年度の事業計画が承認された。

なお、両団体とも協会と同様に理事・監事が新たに選任されたが、いずれも協会と密接な関係にあることなどの理由から、協会と同一のメンバーとなっている。

足場組み立て等 講習会の開催



5月18日と19日、建設業労働災害防止協会静岡県支部は沼津分会の協力のもと、当協会会議室で、「足場組立等作業主任者講習会」を開催し、38人が受講した。

講習会は実務に必要な基礎知識を習得し、足場組立て技法の向上及び資格取得を

目的に実施したものの。

講師は鈴木裕次氏（株佐藤建設）、鈴木啓文氏（岳南建設（株））、長岡重弘氏（富士峰建設（株））、高田博氏、池谷孝二氏（臼幸産業（株））のベテラン5人が務めた。

講義内容は、工事設備など作業環境に関する知識や関係法令をはじめ、各種足場の組立て・解体及び変更を中心に、作業計画や倒壊等の安全対策、作業主任者の役割などで、最終日には試験が行われた。

JCMセミナーの 開催



6月1日、静岡県土木施工管理技士会沼津地区（鈴木昌彦地区長）は、全国土木施工管理技士会連合会との共催で、当協会会議室を会場に、

2016年度JCMセミナー（DVD講習会）を開催した。

テーマは「現場の失敗」。全国から寄せられた「失敗談」をもとにその原因を探り、失敗を未然に防ぐよう今後の教訓として学ぶもので、60人が受講した。

安全大会・ 安全祈願祭



6月7日、協会と建災防静岡県支部沼津分会は、会員88名の参加を得て、沼津市民文化センターで第46回安全大会・安全講習会及び安全祈願祭を開催した。

来賓として沼津労働基準監督署の土屋洋所長・鈴木安全衛生課長、県沼津土木事務所の森田尚孝所長、県東部農林事務所の岡あつし所長・石川

裕之検査監らが出席した。

冒頭の主催者あいさつに立った加藤修一安全委員長は「安全対策に万全と終わりはない。ひとつひとつの作業に注視して危険を摘んでいこう。」と訴えた。

安全講習会では、鈴木安全衛生課長が「建設業の労働災害」と題して、沼津労働基準監督署管内の死傷災害の件数や類型を示しながら講義を行った。

安全祈願祭では、関係物故者や熊本地震で亡くなった方々に黙祷した後、工事の安全を祈願して玉串を奉呈し、行事は終了した。

公共工事の 諸課題に関する 意見交換会

6月7日、中部地方整備局と県建設業協会との意見交換会が静岡市内で開催され、森山中部地方整備局企画部長、梅村沼津河川国道事務所長、村松県交通基盤部長、木内県建設業協会長、各地区協会長らが出席、沼津協会からは渡

邊会長(県協理事)が出席した。
 ①現状に即した材料設計単価の変更、②担い手の育成確保のための努力への適切な評価(沼津協会提出)、③工事の効率の施工のための設計余裕工期を設けた工事発注(沼津協会提出)、④設計図書の精度の向上⑤発注時の工期設定根拠の明確化などの12のテーマについて活発な意見交換が行われた。



表彰の伝達

5月27日、一般社団法人静岡県建設業協会は、静岡市内で開催した定時総会に先立ち表彰式を開催し、沼津協会では次の方々が表彰されました。おめでとーございます。

(全国建設業協会会長表彰)

○2条4号該当

地方協会員の会社において、多年にわたり役員又は企業経営の要職にあり、かつ建設業の健全な発展のために尽力し、その功績が顕著な者。

・立道芳弘氏

陸産業(株)代表取締役

○4条1号該当

経営の合理化並びに技術の向上等に努め、健全な建設業の発展のためにその成果が顕著な会員。

・(株)トープ

○第5条該当

よく職務に精励し、勤務成績が良好である者。

・鈴木直子氏 (株)大増建設

・池谷孝二氏 (白幸産業(株))

(静岡県建設業協会会長賞表彰)

○第5条該当

よく職務に精励し、勤務成績が良好な者。

・山田朝彦氏 (株)山田組

・甲田 薫氏 (数田建設(株))

・小宮山信義氏 (岳南建設(株))

・鈴木裕次氏 (株)佐藤建設

・数田通明氏 (株)佐藤建設

・根上浩嗣氏 (株)集組

(静岡県建設業協会建設もの創り大賞)

○建築部門優良賞

・白幸産業(株)

フジ虎ノ門整形外科病院新棟建設工事

(静岡県建設業協会)

長表彰)

5月31日表彰

○永年にわたり建設産業発展に寄与した功労者。

・高村和秀氏

(株)集組代表取締役

(全国中小建設業協会会長表彰)

6月10日表彰

○多年建設業に従事し会員団体の役員として尽力し、中小建設業発展に功績顕著な者。

・土佐谷和貴氏

(株)土佐谷組代表取締役

地区だより

裾野・御殿場地区建設業協会

献血運動に協力

御殿場市建設業協会(鈴木啓文会長)は5月24日、裾野市建設業協会(眞田和政会長)

は5月30日、地域貢献活動の一環として、静岡県宅地建物取引業協会東部支部駿東地区と合同で献血活動を行った。各地区とも、県献血推進協議会と県沼津赤十字献血センターからの要請に応じて毎年行っており、多数の方の協力を得ている。



・主要行事予定

○足場組立て特別教育

日時 7月8日(金)9時15分～13時

会場 裾野市民文化センター

○強化安全パトロール

日時 7月13日(水)9時～

場所 御殿場・小山地区

○地山掘削・土止支保工講習

日時 7月20日(水)～22日(金)9時～

会場 沼津建設業協会

○献血
日時 7月20日(水)9時30分～
会場 沼津市役所

○組合員(協会員)親睦ゴルフ大会
日時 7月21日(木)
会場 富士カントリークラブ

○第2回理事會
日時 8月3日(水)
会場 御殿場市内

○親子現場見学会
日時 8月9日(火)終日
会場 横浜市北西線現場他

○足場組立て特別教育
日時 8月18日(木)9時15分～13時
会場 裾野市民文化センター

○技士会1日研修
日時 8月26日(金)9時～
会場 沼津建設業協会

○足場能力向上教育
日時 9月2日(金)9時～
会場 沼津建設業協会

○組合員親睦ソフトボール大会
日時 9月10日(土)12時～
会場 御殿場市高根ふれあ

○職長安全衛生責任者教育
日時 9月27日(火)～28日(水)
8時30分～
会場 沼津建設業協会

○強化安全パトロール

日時 7月13日(水)9時～

場所 御殿場・小山地区

○地山掘削・土止支保工講習

日時 7月20日(水)～22日(金)9時～

会場 沼津建設業協会

○献血

日時 7月20日(水)9時30分～

会場 沼津市役所

○組合員(協会員)親睦ゴルフ大会

日時 7月21日(木)

会場 富士カントリークラブ

○第2回理事會

日時 8月3日(水)

会場 御殿場市内

○親子現場見学会

日時 8月9日(火)終日

会場 横浜市北西線現場他

○足場組立て特別教育

日時 8月18日(木)9時15分～13時

会場 裾野市民文化センター

○技士会1日研修

日時 8月26日(金)9時～

会場 沼津建設業協会

28・29年度

委員会委員紹介

※会員名の(株)省略

(経営厚生委員会)

- 委員長 岩塚雄二(山田組)
- 副委員長 榎林武臣(榎林建設)
- 委員 土屋雅一(東土建)
- 大嶋晴雄(牧野組)
- 青木幸雄(東光建設)
- 稲村明子(稲村建設)
- 岩田治彦(眞田建設)
- 芹沢智樹(芹澤建設)
- 白井達也(白幸産業)

(建築部会)

- 部長 町田直繁(大藤建設)
- 副部長 林 則夫(林組)
- 委員 由澤雅幸(大岡建設工業)
- 小塩祐樹(川村組)
- 小林祐聡(富士峰建設)
- 遠藤智広(稲村建設)
- 小泉 博(渡辺建設)
- 秋葉満則(オサコー建設)
- 松井 裕(松井建設)

(広報青年委員会)

- 委員長 長田 崇(オサコー建設)
- 副委員長 佐藤敏春(藤幸建設)
- 鈴木博昭(東静建設)
- 塩谷浩章(グリーンサービス)
- 芹澤真一(トープ)
- 高島 恒(植松土木)
- 大浦 浩(藤田建設)
- 河西大樹(河西建設)
- 伊藤洋之(丸勇建設)
- 渡邊正高(渡辺建設)
- 渡邊裕介(渡邊工業)
- 立道貢一(陸産業)
- 勝又恵二郎(岳南建設)
- 山崎 守(山幸建設)
- 田代和美(田代建設)
- 田代雅也(白幸産業)

- 杉山敏和(大岩)
- 室伏良太(室伏組)
- 田代靖和(田代建設)

(技術委員会)

- 委員長 土屋隆一(白幸産業)
- 王木舗装・農地森林部会
- 部長 土屋隆一(白幸産業)
- 副部長 落合孝佳(落合建設)
- 鈴木昌彦(東静建設)
- 久慈 讓(新田建設)
- 土佐谷文輔(土佐谷組)
- 笹本忠之(三星建設工業)
- 金田三平(金田工務店)
- 吉澤 修(河西建設)
- 小柳津宏(関建業)
- 廣瀬雅彦(渡邊工業)
- 齊藤敏宏(齊藤組)
- 土屋英和(岳南建設)
- 藪田徳和(藪田建設)
- 高杉周作(三晃建設)
- 勝間田良秋(勝良建設)
- 櫻井孝哉(白幸産業)
- 和太 宝(和太組)

(安全事業委員)

- 委員長 加藤修一(加藤工務店)
- 副委員長 長岡重弘(富士峰建設)
- 勝俣清作(岳南建設)
- 金澤清文(大栄工業)
- 鈴木裕次(佐藤建設)
- 古路木浩(小林建設)
- 関真太郎(関建業)
- 宮川三津男(齊藤組)
- 渡邊広也(勝間田工業)
- 水谷 靖(白幸産業)
- 六トロール委員
- 鈴木 武(飯田建設工業)
- 工藤芳経(植松建設)
- 長田健一(長田土木)
- 水谷 泰(落合建設)
- 杉山一弘(山田組)
- 遠藤智広(稲村建設)
- 堀部英雄(渡辺建設)
- 渡邊裕介(渡邊工業)
- 永野重巳(寿組)
- 芹澤茂範(岳南建設)

(災害対策委員会)

- 委員長 高村和秀(集組)
- 副委員長 廣瀬雅彦(渡邊工業)
- 吉川悟朗(山旺建設工業)
- 鈴木喜清(大增建設)
- 齋藤 大(日大土木)
- 白岩 敦(白岩建設)
- 村田 篤(山田組)
- 眞田和政(眞田建設)
- 高橋信壮(林組)
- 田代和美(田代建設)

親子現場見学会参加者の募集

一般社団法人 沼津建設業協会からのお知らせ

1 実施日

平成28年8月9日(火)

2 見学場所

横浜市環状北西線

こどもの国

3 対象者

沼津市・裾野市・御殿場市

清水町・長泉町・小山町

在住の小学生と保護者

(51組102名)

4 参加費用

無料

5 申込期日

平成28年7月11日(月)〜(地区によって異なります)

午前8時30分〜午後5時まで

又は、定員になり次第締切。

6 申込方法

電話により協会まで

TEL・055・943・6726

7 その他

・小雨決行

・平成28年度作文コンクールへ応募ください。

